

事業名称	たてやま流出抑制プラン推進事業
事業種別	水環境創造事業 水循環再生型
事業主体	中新川広域行政事務組合
実施箇所	立山町五百石市街地
実施期間	平成16年度～平成20年度
事業目的	<p>平成10年8月6日～7日にかけての集中豪雨(時間雨量40～60mm、24時間雨量160mm)では、81箇所の浸水被害が発生したが、主な原因は、排水路の断面不足、屈曲部における流水の阻害などによるものであり、被害の多くは、立山町の中心市街地となる五百石地区で集中して発生した。</p> <p>現在、立山町においては、「雨水流出抑制施設の設置を定めた開発指導要綱の制定」、「パンフレットによる浸水対策に対する住民意識の啓発」、「水門管理の徹底」などのソフト対策、「道路横断暗渠部通水阻害の解消」などのハード対策を組み合わせることで浸水対策が進められている。</p> <p>その一環として、平成13年度、平成14年度において、公共施設の一部で町単独事業により雨水流出抑制施設が実施され、ある程度の効果が実証されており、また、地域住民の浸水対策に対するニーズは高く、一層の浸水対策の促進が要望されている。</p> <p>以上のように、</p> <p>①平成10年8月6～7日の集中豪雨をはじめ中心市街地で浸水被害が頻発していること</p> <p>②雨水流出抑制施設の効果が、ある程度実証されていること</p> <p>③対策に対する地域住民のニーズが高いこと</p> <p>④立山町は常願寺川扇状地に位置しており、地質は玉石交じり砂礫層で浸透可能となっていること</p> <p>から、新たなモデル事業の導入によって、設置可能な総ての公共施設に雨水流出抑制施設を設置し、公共施設から流出する雨水を貯留・地下浸透させることにより、五百石中心市街地における浸水被害の軽減を図り、健全な水循環の再生に資することを目的とする。</p>
事業内容	<p>五百石中心市街地において、設置可能な総ての公共施設に雨水流出抑制施設を設置する。</p> <p>対象公共施設: 雄山中学校、立山中央小学校、町民グランド、立山町役場・町民会館、五百石保育所、立山町消防署・勤労者体育館 (6ヶ所の公共施設: 貯留浸透槽の総容量V=3400(m<sup>3</sup>))</p>
担当部署	中新川広域行政事務組合 下水道課 076-464-1315

